

受講費用(税別)

研修受講者のほか、受講予定者や自己研鑽用も含め、ご希望にあわせてIDを発行します
※学校法人など複数施設でご利用いただく場合、ご契約について別途ご案内しております

共通科目

病床数	～199床	200～399床	400～599床	600床～
指導者用ID数	20ID	30ID	40ID	50ID
学研ナースिंगサポートをご契約の場合(オプション価格)	5,000円/月	10,000円/月	10,000円/月	10,000円/月
単体でお申し込みの場合	34,800円/月	49,800円/月	59,800円/月	69,800円/月

※共通科目は、ご契約月から3月末までの年度契約となります。10月開講の指定研修機関の施設がお申し込みの場合は、翌年9月末までの年度契約となります
※年度途中からのお申し込みも可能です

区分別科目

区分別科目名	金額	区分別科目名	金額
呼吸器(気道確保に係るもの)関連	各10,000円/月	循環器関連	各20,000円/月
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連		胸腔ドレーン管理関連	
心臓ドレーン管理関連		ろう孔管理関連	
腹腔ドレーン管理関連		動脈血液ガス分析関連	
栄養に係るカテーテル管理 (中心静脈カテーテル管理)関連		栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	
栄養に係るカテーテル管理 (末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連		血糖コントロールに係る薬剤投与関連	
創部ドレーン管理関連	各30,000円/月	皮膚損傷に係る薬剤投与関連	各30,000円/月
透析管理関連		呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	
術後疼痛管理関連		創傷管理関連	
		循環動態に係る薬剤投与関連	
		精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	
		感染に係る薬剤投与関連	

※区分別科目は月単位での契約が可能です

領域別パッケージ

領域別パッケージ名	金額	領域別パッケージ名	金額
在宅・慢性期領域パッケージ	40,000円/月	集中治療領域パッケージ	50,000円/月
術中麻酔管理領域パッケージ	50,000円/月	外科系基本領域パッケージ	60,000円/月
救急領域パッケージ	50,000円/月	外科術後病棟管理領域パッケージ	80,000円/月

※領域別パッケージは連続した3か月以上の契約となります ※4か月目から月単位での契約が可能になります

看護師の特定行為研修 オプション

ビジュアルナースングメソッド	金額	看護師の特定行為研修 実践サポート	金額
	20,000円/月		10,000円/月
看護師の特定行為研修 認定看護師教育基準カリキュラム(B課程)共通科目対応コース	20,000円/月		

※ 学研ナースングサポート、ビジュアルナースングメソッド、看護師の特定行為研修(共通科目のみ)、学研訪問看護サポート(50 ID)、学研介護サポート(施設契約・法人契約)のいずれかをご利用の場合
※ ビジュアルナースングメソッドを単体で(他サービスをお申し込みなく)お申し込みされる場合は、40,000円/月(税別)となります
※ 看護師の特定行為研修 実践サポートを単体で(他サービスのお申し込みなく)お申し込みされる場合は、20,000円/月(税別)となります。なお、受講者用ID数によって料金が変わります。詳しくは営業へお問い合わせください
※ ご契約月から年度末までの年度契約です。年度途中からお申込みも可能です

お問い合わせ・資料請求は

株式会社 学研メディカルサポート
〒141-8414 東京都品川区西五反田 2-11-8

TEL: 03-6431-1228 (代表) 平日 9:00～18:00 担当: 営業部
FAX 03-6431-1414 WEB <https://gakken-meds.jp>



看護師の

特定行為研修

看護がかわる! 現場がかわる!
全国の指定研修機関で続々採用中
看護師の生涯学習・組織定着にも最適!

臨床推論やフィジカルアセスメントで
包括的に診る・看る力を養成
その力が現場に! 次世代に!
「広がる特定行為」を実現

TOPICS

すべての演習に「指導の要点」や
「当日進行用動画」をご用意
指導する方の事前準備や当日の進行は
これでバッチリ!
(2025年10月予定:共通科目)

TOPICS

領域別パッケージ修了者をフォローアップ!
術中麻酔管理領域の知識を
強化するテーマを追加予定!(2025年度)

オプション

看護師の
特定行為研修
認定看護師教育基準カリキュラム
B課程共通科目対応コース

2025
年度版

2025年6月発行

施設ごとに
カスタマイズ可能な
e-ラーニング

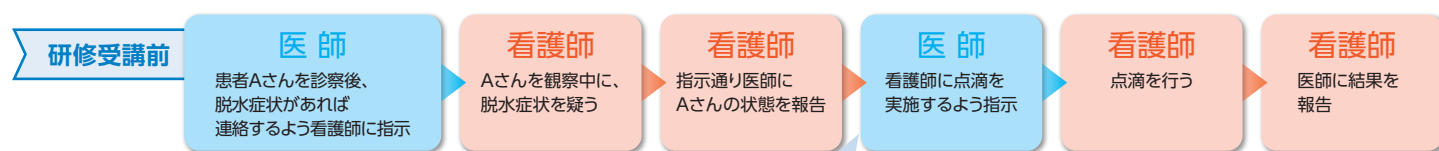
Gakken

無料 デモ体験はこちらから!

学研 特定行為 で検索



特定行為研修修了者の活躍が広がっています



実際の現場では…

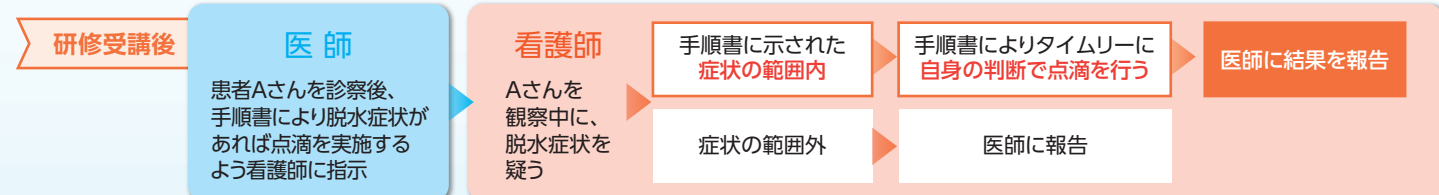


特定行為研修修了者がチームにいると

看護がかわる

- 臨床推論やフィジカルアセスメントの能力が向上し、患者を包括的に診る・看することで、一歩踏み込んだ看護ケアにつながる！
- 必要な場合には**自らが「特定行為」**を実施※1

特定行為研修修了者



※1 特定行為研修修了者は医行為の一部を「特定行為」として、修了した「区分別科目」（領域別パッケージ）に含まれる行為を手順書にしたがって医師の判断を待たずに行えます

現場がかわる

- チーム医療の中心として、多職種のメンバーと適切に情報共有ができ、連携が円滑に！
- 修了者の指導により看護部全体のアセスメント力が向上！

切れ目のない医療・看護の提供

患者への さまざまな効果

- 入院患者のQOLの向上
- 急変の減少・在院日数の短縮※2
- スムーズな退院調整や在宅への移行

※2 厚生労働科学研究費補助金
健康安全確保総合研究分野 地域医療基盤開発推進研究
特定行為研修の修了者の活用に関する研究

患者にも看護師にも安心・安全な特定行為のために

特定行為研修修了者が身につけるべきこと

- ✓ 高度かつ専門的な知識や技能
- ✓ 実践的な理解力・思考力・判断力

特定行為研修修了者になるためには、厚生労働大臣が指定する「指定研修機関」で行われる特定行為研修を修了する必要があります。特定行為研修には、必須科目である**共通科目（250時間）**と、特定行為ごとに指定されている**区分別科目（5～32時間程度）**と**領域別パッケージ**があり、講義、演習、OSCE、実習などの形式が定められた教材で研修を行う必要があります。この研修を通して、看護師は高度かつ専門的な知識や技能、実践的な理解力・思考力・判断力を身につけます



さらに

- ✓ 特定行為を患者に届けるための体制の整備

例：活用ビジョン、チームづくり、修了者への支援
手順書の整備、プロトコルの作成…



すべて学研メディカルサポートがお手伝いします！

ご利用
施設の声

長崎医療センター特定行為研修修了者の臨床活動報告

※記載内容は2024年10月現在のものです

看護管理者

当院は2020年に4区分の特定行為研修を始めました。4年間で研修の修了者は15名、自施設の特定看護師は10名となりました。現在は各々が気管切開患者ラウンドやRRS（RST・MET）など組織横断的な院内活動を行っています。さらに医師の信頼も得て所属病棟以外からも患者の人工呼吸器離脱に向けた介入依頼を受け、チーム医療の中心として多職種と協働し患者のQOL向上と看護の質向上につながる介入実績を積み重ね、頼もしいジェネラリストナース集団に成長しています。

独立行政法人 国立病院機構 長崎医療センター
看護部長
太田 恵子 様





特定行為のことなら

看護師の

特定行為研修

におまかせください！

一人でも多くの患者をケアするために！
包括的に診る・看る力を育てます！



学研の「看護師の特定行為研修」は、必須項目を満たしているだけではありません。修了した看護師が安心・安全にケアできるよう、知識や技能だけでなく、論理的思考力・判断力をしっかりと育てます。修了した看護師は自らが特定行為を行うだけでなく、チーム医療の中心として、患者への円滑かつ適切な医療を届けられるようになります

研修について→6ページへ
カリキュラムについて→8ページへ

B課程にも対応しています！▶▶ 12ページへ

指定研修機関を目指す場合にも安心！
申請もしっかりサポート！

特定行為研修を行うためには、厚生労働省（地方厚生局）に申請し、指定研修機関の認定を受ける必要があります。審査にあたっては地方厚生局による実地調査や面接も行われます。学研は申請のご準備から開講、開講後のアフターフォローまでしっかりサポートいたします



自施設が指定研修機関になると
こんなメリットがあります！

- ・自施設の看護師が働きながら研修を進めることができる！
- ・修了後の活躍現場を想定しながら研修を進めることができる！
- ・修了後にも医師とのスムーズな連携ができ、実践につながる！

申請について ▶▶ 10ページへ

他社教材からの切り替えにともなう申請も、しっかりサポートします！

オプション

新テーマを
続々公開中！

修了者のフォローアップも充実！
施設の体制づくりをサポート！



看護師の
特定行為研修 実践サポート

術中麻酔管理領域の知識を
強化するテーマを追加予定！

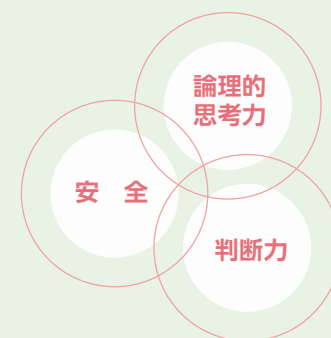
詳しくはサービスパンフレットをご覧ください ▶▶



特定行為研修のためのこだわりの教材

講義
テスト

みる・きくだけではなく、症例をもとに考えながら学べる、**問いかけが豊富な講義**や講義後の確認テストで**論理的思考力・判断力**を育てます！
医学的知識はもちろん、**安全を最優先した柔軟な思考・対応を解説**しています！



動画

フィジカルアセスメントでは、有名講師陣が現場で実際に行っている**テクニックを凝縮した動画**を多数ご用意。同じ手順をまねることで患者の変化に気づくポイントがわかります。さらに、特定行為の**手順を一つひとつ解説した手技動画**を完備。手技練習の前後で視聴することで、特定行為を適切・安全に実施できるようになります



演習

症例ベースの課題のため、現場での実践にすぐに役立ちます。**医師の思考を追体験**し、さらに**日々の看護ケア**にまで落とし込みます！また、他職種へスムーズに患者をつなげられるよう、**それぞれの専門職に必要な患者情報を適切に伝える方法**を事例をもとに学びます！



ご利用
施設の
声

※記載内容は2024年10月現在のものです

内容が実践的で臨床の現場をイメージしやすいe-ラーニング

指導者

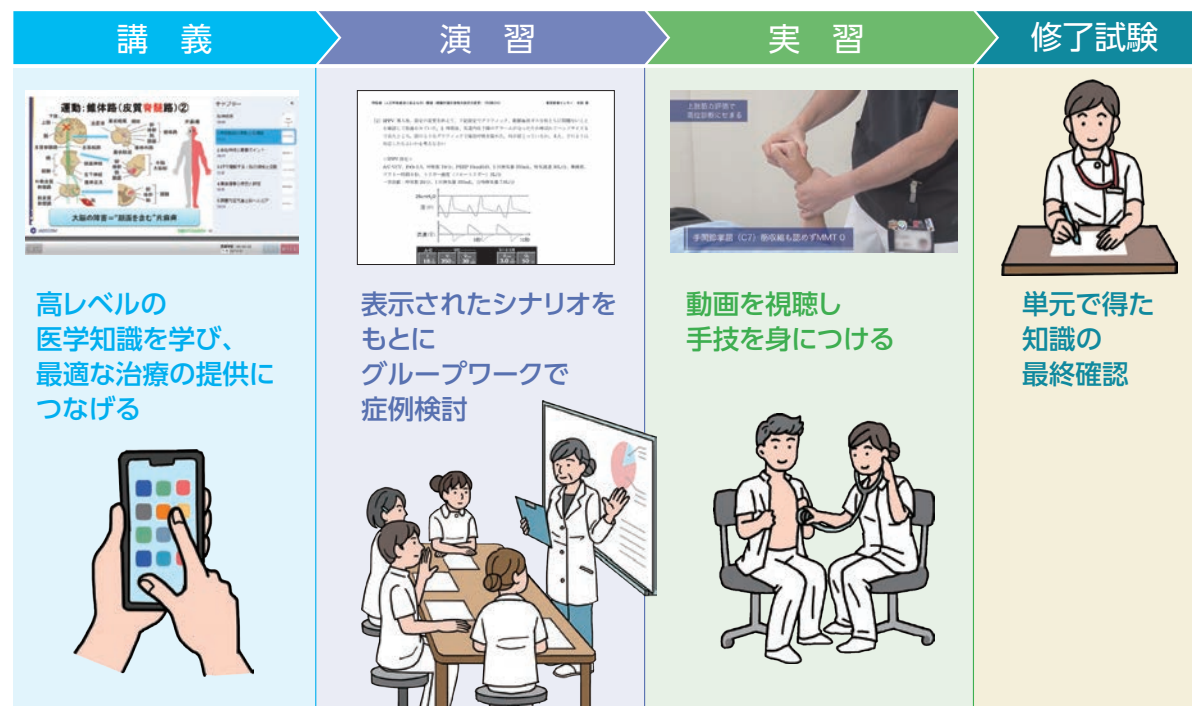


大分大学医学部附属病院は、看護師特定行為統括センターが中心となって充実した特定行為研修を受けられるよう、また、修了者が研修で身につけた知識・技術を遺憾なく臨床現場で発揮できるよう、病院を挙げて支援しています。2021年の研修開始から年々受講者数や研修領域を拡大してきましたが、当初から学研メディカルサポートを活用しています。講義時間が長過ぎず自分のタイミングで集中して受講できる点、内容が実践的で臨床の現場をイメージしやすい点、その結果、演習では指導医と応用的なディスカッションを行うことができる点で、非常に有効な研修が実現できています。

大分大学医学部附属病院 看護師特定行為統括センター長・高度救命救急センター長
安部 隆三 様

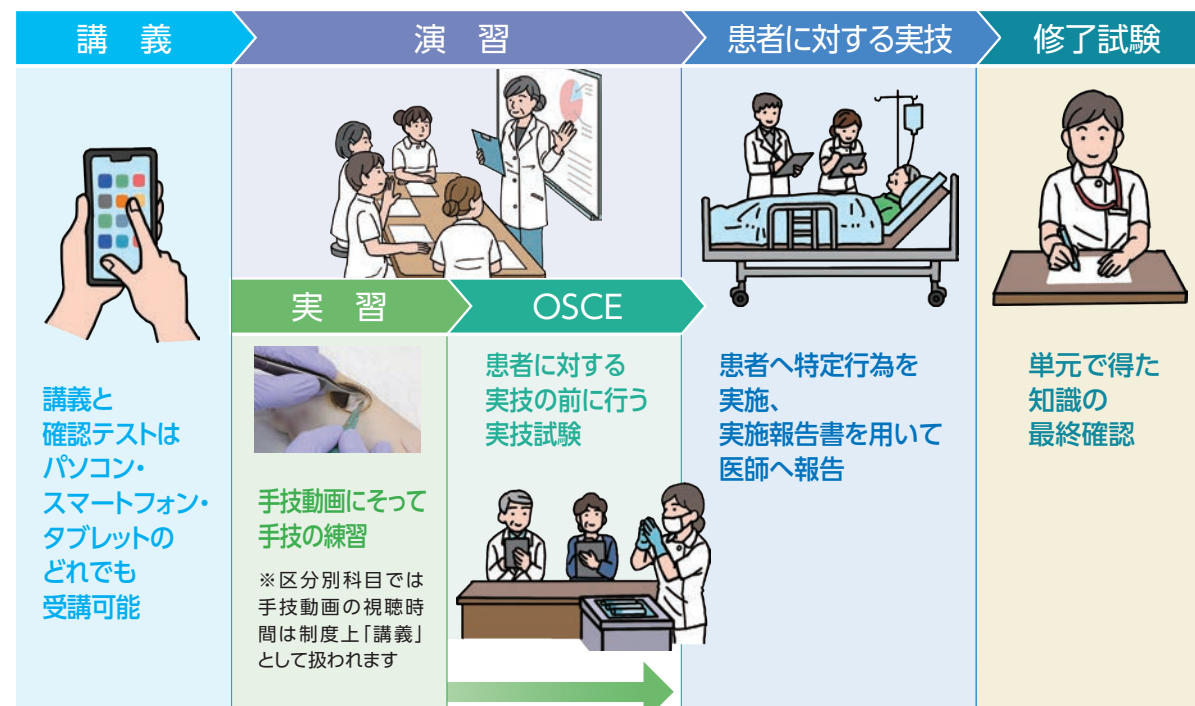
研修に必要な教材がすべてそろっています！
研修受講対象者以外の院内看護師も受講できます！

共通科目の研修方法



区分別科目、領域別パッケージへ

区分別科目、領域別パッケージの研修方法



修了証発行



講義

臨床経験豊富な講師による講義

- 問いかけが豊富な講義で論理的思考力、判断力を育てます
- 講義資料はすべて印刷可能
プリントアウトサービスもご利用いただけます（別途費用）



講義の理解度を振り返るテスト付き



- すべての講義に完備
- WEBでも紙でも受講可能
- 繰り返し受講することで知識の定着につながります

e-ラーニングなら

- パソコン、スマートフォンなどからいつでも、どこでも受講可能！
- 研修対象者以外も生涯学習として学びを進められます
- 指導者による受講状況確認もらく！
- 指導者は講義再生スピードを選択できるので、倍速再生で効率的に内容を確認できます



演習

医師の思考を追体験する演習

- 実践的なグループワーク用シートを完備。具体的な事例・症例が豊富なため、臨床推論能力や現場対応力を高められます
- 課題の解答例や、指導用引きも充実。指導者がディスカッションのフィードバックを行う際に参考にいただけます
- 区分別科目の一部では複数の症例から選択可能！



e-ラーニングなら

- グループワーク実施後の課題提出、その評価のフィードバックまで、システム上でやりとりを完結できます
- 課題提出、評価のフィードバックのどちらもファイル添付が可能
- 演習の可否もシステム上で評価・記録できます ※実習も同様です
- 課題が提出されたら指導者のトップ画面にお知らせを表示！添削を迅速に行えます



TOPICS

すべての演習に「指導の要点」や「当日進行用動画」をご用意
指導する方の事前準備や当日の進行はこれでバッチリ！
（2025年10月予定）
※詳しくは11ページ

実習

手順やコツを解説した動画で手技練習

- 著名講師陣が必要な技術をやさしく徹底解説する手技動画をご用意！
- チェックシート完備。正しく理解できたかを明確に確認できます
- 指導用引きに準備物品も明記！



患者に対する実技

前後のアセスメントも大切にする実技実習

- 実習として特定行為を実施する際に必要となる手順書のサンプルをご用意。施設用にカスタマイズでき、チェックリストで妥当性も確認できます
- 実習評価用の「チェックリスト」、実施後に記入する「特定行為実施報告書」をご用意、カルテ記載の練習ができます。いずれも施設用にカスタマイズ可能です



OSCE

シナリオに沿って行う実技試験

- アセスメントから手技までの一連の流れを評価できます！
- 指導者用の評価表も完備！



e-ラーニングなら

- OSCEの可否をシステム上に評価・記録できます

修了試験

カスタマイズできる修了試験

- WEBでも紙でも受講可能

e-ラーニングなら

- 指導者は、出題される問題・出題数・合格点・表示期間・試験時間をカスタマイズできます
- 受講者は表示期間に受講。結果は自動採点され、合格点を満たせば自動的に履修済みとなります



現場のニーズに応える修了者になるために！ 包括的に診る・看る力を育てるこだわりの教材！

Point!

- ✓ 症例が豊富な教材だからすぐに実践できる！明日の看護がかわる！
- ✓ 問いかけが豊富な講義や講義後の確認テストで論理的思考力・判断力を育成！
- ✓ フィジカルアセスメントは有名講師陣のテクニックを凝縮した動画で学べる！
- ✓ e-ラーニングなら特定行為研修の組織定着にも最適です！
- ✓ 毎年3月、9月に改訂を実施！つねに最新情報をご提供します！
- ✓ ラダー教育に組み込むことで、看護部全体の実践力アップへ！

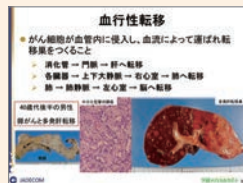
共通科目

監修：公益社団法人 地域医療振興協会（JADECOM）

すべての特定行為に共通する、基礎的・総合的な基礎知識を学びます

臨床病態生理学

31時間[†]



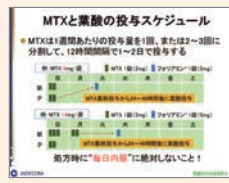
臨床解剖学、臨床病理学、
臨床生理学を学ぶ

豊富な解剖図や病理写真をもとに
正常な状態と異常な状態の違いを
理解する

▲「腫瘍の病理学」の講義
井上 健 先生（大阪市立総合医療センター）

臨床薬理学

45時間



薬理学、薬剤学をもとに薬の適応、
副作用、相互作用、管理を学ぶ

薬の検索方法、添付文書の読み方など
も詳しく解説し、実臨床での適切な
使用を理解する
豊富な演習で看護師がすべき管理を
身につける

▲「抗リウマチ薬・抗アレルギー薬」
の講義
鈴木 翔太郎 先生（聖マリアンナ医科大学）

臨床推論

45時間



診断から治療までの流れや考え
方、各種検査やエビデンスを学ぶ

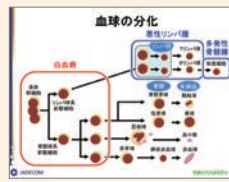
医療面接のプロが臨床推論の秘訣を
詳しく解説
症例をもとに実践的な思考を鍛える
演習も豊富に用意

▲「臨床推論～診断を中心に～」の講義
平岡 栄治 先生（東京ベイ・浦安市川医療センター）

ラダー教育にも
おすすめ！

疾病・臨床病態概論

41時間[†]



主要疾患の臨床診断・治療を学ぶ

20以上の診療科の主要疾患の原因、
診断、治療を概括
在宅や救急など状況に応じたケアや
治療も解説

▲「悪性リンパ腫、急性白血病」の講義
山田 悠史 先生
(Mount Sinai Beth Israel, Department of Medicine)

フィジカルアセスメント

45時間



身体診察・診断学を学ぶ

手技と手順の解説つきの
実演動画18本で、頭から
爪先までのアセスメントの
極意を身につける

▲「呼吸の診察」の実習
則末 泰博 先生（東京ベイ・浦安市川医療センター）

ラダー教育にも
おすすめ！

医療安全学／特定行為実践

45時間



特定行為を安全かつ適切に
実施する知識と技術を学ぶ

医療安全学では事故の分析・対応方
法、安全な行為の実践、安全な体制づ
くりに必要な内容を凝縮
特定行為実践では、チーム医療に必要
なコミュニケーションや患者へのIC、
多様な事例で連携の基盤構築につな
がる実践能力を身につける

▲「臨床倫理」の講義
金城 隆展 先生
(琉球大学医学部附属病院)

講師肩書は収録時のものです †：弊社教材の時間数です

区分別科目

（監修：各科目参照）

各特定行為の実施に必要な専門的知識と技術を身につけ、
行為前後のシームレスな看護につなげます

呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連

（8時間）

石原 英樹 先生
八尾徳洲会総合病院 副院長/
呼吸器内科 部長

循環器関連

（20時間）

安宅 一晃 先生
奈良県総合医療センター
救急・集中治療センター（救命救急センター）長

呼吸器（気道確保に係るもの）関連

（9時間）

長坂 安子 先生
東京女子医科大学・大学院
麻酔科学分野 教授・基幹分野長

呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連

（29時間）

菊野 隆明 先生
元 東京医療保健大学大学院 臨床教授

腹腔ドレーン管理関連

（8時間）

村上 雅彦 先生
昭和大学 食道がんセンター センター長/
昭和大学特任教授

ろう孔管理関連

（22時間）

土岐 彰 先生
戸塚共立第2病院
小児外科 顧問

栄養に係るカテーテル管理（CVC管理）関連*

（7時間）

寺田 享志 先生
三島総合病院
麻酔科診療部長

栄養に係るカテーテル管理（PICC管理）関連**

（8時間）

寺田 享志 先生
三島総合病院
麻酔科診療部長

創傷管理関連

（34時間）

大浦 紀彦 先生
杏林大学 医学部
形成外科 教授

創部ドレーン管理関連

（6時間）[†]

菊野 隆明 先生
元 東京医療保健大学大学院 臨床教授

動脈血液ガス分析関連

（13時間）

落合 亮一 先生
東邦大学 医学部 名誉教授/
医療法人 徳洲会 顧問

透析管理関連

（11時間）

中田 孝明 先生
千葉大学大学院 医学研究院
救急集中治療医学 教授

栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連

（16時間）

石松 伸一 先生
聖路加国際病院 院長

感染に係る薬剤投与関連

（29時間）

國島 広之 先生
聖マリアンナ医科大学
感染症学講座 教授
吉田 理香 先生
東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科
感染制御学 教授/感染管理認定看護師

血糖コントロールに係る薬剤投与関連

（16時間）

弘世 貴久 先生
東邦大学医療センター 大森病院
糖尿病・代謝・内分泌センター 教授

術後疼痛管理関連

（8時間）

橋口 さおり 先生
聖マリアンナ医科大学 緩和医療学講座 主任教授
聖マリアンナ医科大学大学院 緩和ケアセンター
センター長

循環動態に係る薬剤投与関連

（28時間）

木村 昭夫 先生
国立国際医療研究センター病院
救命救急センター長

精神及び神経症状に係る薬剤投与関連

（26時間）

日本精神科看護協会

皮膚損傷に係る薬剤投与関連

（17時間）

大塚 篤司 先生
近畿大学 医学部
皮膚科学教室 主任教授

[†]：弊社教材の時間数です
紙面の都合上、略語を使用しています
正式名称は以下のとおりです
*：栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテー
テル管理）関連
**：栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心
静脈注射用カテーテル管理）関連

領域別パッケージ

特定行為研修における「領域別パッケージ」とは、下記の各領域
において、実施頻度が高いとされる特定行為を組み合わせ、
研修を受けやすくする制度です
一部の研修が免除され、研修時間を短縮することができます

一部の演習にパッケージの領域に合わせた症例を追加！ **NEW**

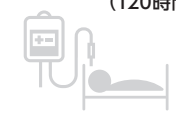
在宅・慢性期領域 パッケージ

（61時間）



外科術後病棟 管理領域パッケージ

（120時間）[†]



術中麻酔管理 領域パッケージ

（70時間）



救急領域 パッケージ

（76時間）



外科系基本領域 パッケージ

（96時間）[†]



集中治療領域 パッケージ

（76時間）



[†]：弊社教材の時間数です

看護師の特定行為研修 B課程共通科目対応コース[†]

「看護師の特定行為研修」と同時導入で、B課程に対応した共通科目を開講可能！

特定行為研修共通科目

本サービス

- ・指導
- ・相談
- ・看護管理

B課程
共通科目
380時間※

新たに45時間※分の講義、演習・実習課題をご提供

※日本看護協会の定める、45分を「1時間」とする「みなし時間」での表記になります

[†] 認定看護師教育課程専門科目の教材はこのコースに含まれません

教材の特徴

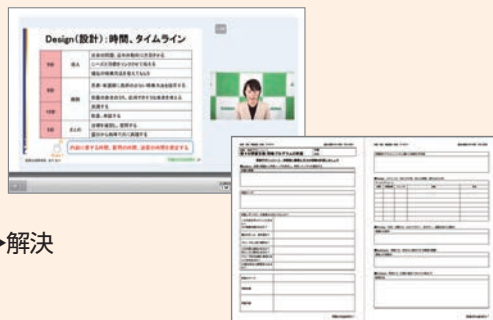
実践的かつアカデミック、だから「指導」「相談」「看護管理」の各場面で学びが活きる

● 講 義

インストラクショナルデザインを活用した学習支援方法、コンサルテーションの方法論、組織・看護サービスのマネジメント方法など、最新理論を徹底解説！

● 演習用教材

講義で学んだ内容をふまえて、部署・組織の現状把握→分析→課題抽出→解決のための計画立案まで、しっかり進められます



配信コース・テーマ一覧

監修：聖路加国際大学大学院 看護学研究科 教授 奥 裕美 先生

教科目名	指 導	臨床現場での学習支援方法を学ぶ 最新の臨床判断モデルなどを活用した学習指導案の作成方法を学び、事例をもとに臨床現場における活用方法を身につける	15時間※
------	-----	--	-------

単元	テーマ	講師	所属	実時間
1. 生涯教育と生涯学習	専門職の生涯学習と認定看護師の役割	三浦 友理子 先生	聖路加国際大学大学院 看護学研究科 講師	0.75
2. 成人学習者への教育	大人が学ぶということ ～学習者への理解を深めよう～	三浦 友理子 先生	聖路加国際大学大学院 看護学研究科 講師	1
3. 教材観（主題観）、 対象者観、指導観	学習の評価 看護専門職への学習支援のTips	三浦 友理子 先生	聖路加国際大学大学院 看護学研究科 講師	1
4. 学習指導案の作成・ 発表	臨床現場での学習支援①～日々の実践での 学習支援（臨床判断モデルの活用）～	池田 葉子 先生 森田 敦子 先生	聖路加国際病院 Clinical Nurse Educator (CNE)	1.5
	臨床現場での学習支援②～研修/学習会 （インストラクショナルデザインの活用）～	畠山 有希 先生	聖路加国際病院 Clinical Nurse Educator (CNE)	1.5
	臨床現場での学習支援③～日々の実践での 学習支援（臨床判断モデルの活用）事例編～	池田 葉子 先生 森田 敦子 先生	聖路加国際病院 Clinical Nurse Educator (CNE)	1.5
	臨床現場での学習支援④～研修/学習会 （インストラクショナルデザインの活用）事例編～	金子 あや 先生	聖路加国際病院 Clinical Nurse Educator (CNE)	1.5
	個々の学習支援/研修プログラムの計画（演習）	三浦 友理子 先生	聖路加国際大学大学院 看護学研究科 講師	2.5
合計時間				11.25

相 談

コンサルテーションの方法論を学ぶ

コンサルテーションの基本をはじめ、多職種連携や組織内での問題解決方法を詳しく解説
講師陣が経験した実際の相談事例を豊富に用意

15時間※

単元	テーマ	講師	所属	実時間
1. コンサルテーション の概念	コンサルテーションの基本	竹森 志穂 先生	聖路加国際大学大学院 看護学研究科 准教授	1
	課題の明確化と関係性の構築 ～コンサルテーションの観点から考える 多職種連携とコンフリクトマネジメント～	竹森 志穂 先生	聖路加国際大学大学院 看護学研究科 准教授	1
2. コンサルテーションの方法	コンサルテーションの方法（演習）	竹森 志穂 先生	聖路加国際大学大学院 看護学研究科 准教授	3
3. コンサルテーション の実際	コンサルテーションの実際① ～導入、関係性の構築～	平木 圭子 先生	聖路加国際大学 教育センター	1
	コンサルテーションの実際② ～問題の本質とコンサルティの状況の明確化～	平木 圭子 先生	聖路加国際大学 教育センター	1
	コンサルテーションの実際③ ～目標の明確化、コンサルテーションのモデル～	田代 真理 先生	聖路加国際大学 教育センター	1
	コンサルテーションの実際④ ～情報収集、計画立案と実行～	田代 真理 先生	聖路加国際大学 教育センター	1
	コンサルテーションの実際⑤ ～フォローアップ、ターミネーション～	西村 恵理奈 先生	聖路加国際大学大学院 看護学研究科 助教	1
	コンサルテーションの実際⑥ ～自事例の振り返り～	西村 恵理奈 先生	聖路加国際大学大学院 看護学研究科 助教	1.25
合計時間				11.25

看護管理

看護管理の基本と看護の質評価について学ぶ

組織と看護サービスのマネジメント方法を詳しく解説
看護実践の質を評価・改善していく方法を学び、演習や実習をとおして身につける

15時間※

単元	テーマ	講師	所属	実時間
1. ヘルスケアシステムの 構造と現状	わが国の社会保障制度と課題	山田 雅子 先生	聖路加国際大学大学院 看護学研究科 教授	1
	地域包括ケアシステムと地域共生社会	山田 雅子 先生	聖路加国際大学大学院 看護学研究科 教授	1
2. 看護サービスの 質管理	看護サービスマネジメントの基本	奥 裕美 先生	聖路加国際大学大学院 看護学研究科 教授	1
	看護サービス提供に必要なマネジメントとリーダーシップ	奥 裕美 先生	聖路加国際大学大学院 看護学研究科 教授	1
	変化する社会と看護サービスの維持向上	相澤 恵子 先生	聖路加国際大学大学院 看護学研究科 助教	0.75
3. 組織における 認定看護師の 位置づけと役割の 明確化	組織のマネジメント	相澤 恵子 先生	聖路加国際大学大学院 看護学研究科 助教	1
	認定看護師制度と特定認定看護師の役割	西田 和美 先生	国立研究開発法人 国立循環器病研究センター 副看護部長	0.5
	組織分析の方法と改善案の立案（演習）	西田 和美 先生	国立研究開発法人 国立循環器病研究センター 副看護部長	3
	分析結果と改善案のプレゼンテーション（演習）	西田 和美 先生	国立研究開発法人 国立循環器病研究センター 副看護部長	1
4. 看護実践の アウトカム評価	看護実践の質を評価する	相澤 恵子 先生	聖路加国際大学大学院 看護学研究科 助教	0.5
	看護実践の質改善における特定認定看護師の役割	相澤 恵子 先生	聖路加国際大学大学院 看護学研究科 助教	0.5
合計時間				11.25
補助教材	自分の意見を効果的に伝える プレゼンテーションスキル	奥 裕美 先生	聖路加国際大学大学院 看護学研究科 教授	0.5

※日本看護協会の定める、45分を「1時間」とする「みなし時間」での表記になります。なお、補助教材の時間は含みません。講師の肩書は収録時のものです。
最新の情報は弊社にお問い合わせください

認定看護師教育基準カリキュラム(B課程)とは

- 2019 年度から開始された新たな認定看護師教育基準カリキュラムです
- 特定行為研修の共通・区分別科目が組み込まれており、e-ラーニングの使用が認められています
- 看護師は B 課程認定看護師教育機関で受講することで、修了した区分に含まれる特定行為を
実践できる新たな認定看護師（特定認定看護師）を目指すことができます

～本コースの監修者より～

本教材(指導、相談、看護管理)は、ケアは常に患者・利用者中心であること、学んだ知識や技術は一人でも多くの必要とする人や場に届ける必要があること、を強く意識して作りしました。ここでの「人や場」には、患者・利用者はもちろん、同僚や他職種、そして組織や地域、社会を含みます。実践・教育・研究の第一線で、この考えに基づく看護の開発に携わる講師陣による講義は、知的好奇心を刺激し、実践への還元に向けた動機づけを高める内容です。ぜひご活用ください。

奥 裕美 先生

1997年 聖路加看護大学卒業
2013年 聖路加看護大学大学院看護学研究科博士後期課程修了。博士(看護学)
2020年より聖路加国際大学大学院看護学研究科教授(看護管理学)



特定行為研修で学んだ知識・技術を臨床現場へ！

Point!

本教材は認定看護師教育だけでなく、特定行為研修修了者の継続学習にもご活用いただけます！

例えば、特定行為研修修了者は「学んだ知識・技術を臨床現場に届けること」が期待されますが、「指導」「相談」「看護管理」の各教科目で学んだ内容は、修了者の知識・技術を看護部・他部署に広げていくことに大いに役立ちます



リーダー教育のプラスα教材としても！

Point!

本教材はやリーダー教育にも組み込んでご活用いただけます！
後輩ができた看護師やリーダナーズ、教育や多職種連携、看護実践の質向上について専門的に学びたい方にも大変オススメ！ リーダーシップ、メンバーシップ、組織マネジメントについて体系的に学べます

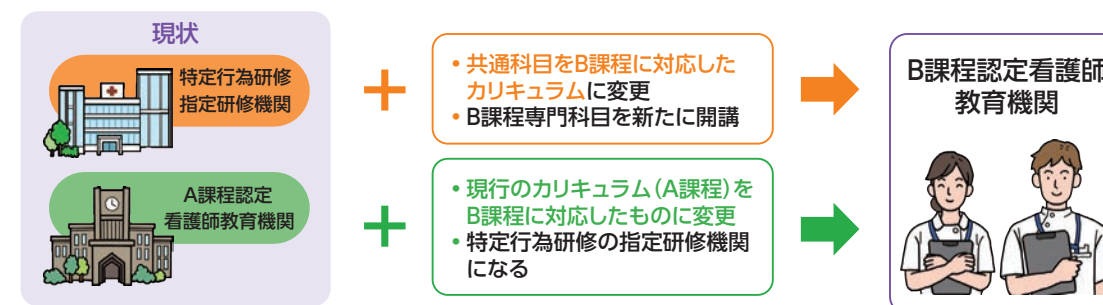


学研ナースングサポート × 看護師の
特定行為研修 認定看護師教育基準カリキュラム
B課程共通科目対応コース

リーダー教育には「学研ナースングサポート」もオススメ！
ぜひサービスパンフレットをご覧ください！

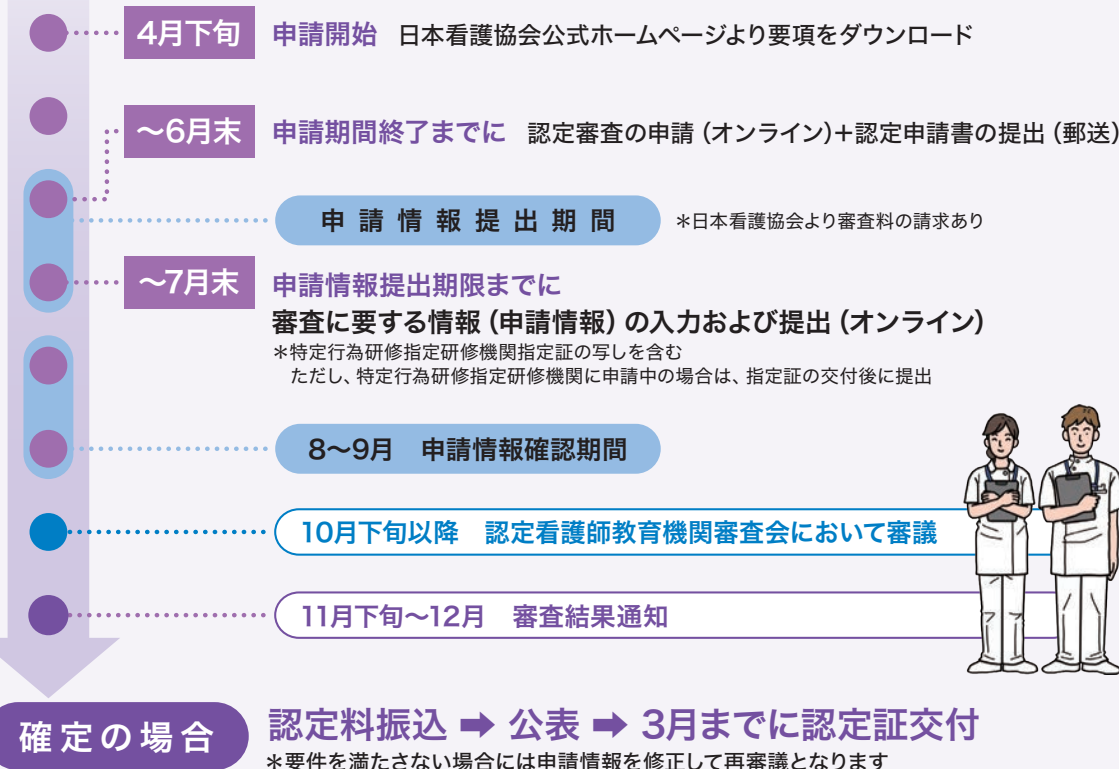


B課程認定看護師教育機関になるためには



B課程認定看護師教育機関を目指すみなさま

日本看護協会への申請スケジュール (目安)



確定の場合 認定料振込 → 公表 → 3月までに認定証交付
*要件を満たさない場合には申請情報を修正して再審議となります

B課程認定看護師教育機関の認定には
厚生労働省への特定行為研修指定研修機関の申請が別途必要です

学研の申請サポート

教材提供だけでなく、厚生労働省(地方厚生局)への特定行為研修指定研修機関の申請もサポートしております！

申請について ▶▶ 10ページへ